

平成30年度 第2学年 授業改善推進プラン

教科	1学期に実施した課題と工夫	課題を受けた今後の改善策
国語	<p>【課題】</p> <p>☆順序を整理し、簡単な構成を考えて文や文章を書く力を育てたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> 身近な物事を簡単に説明する文章を書いたり、想像したことなどを文章に書いたりすることができるようにする。 メモに書いたことを前後の繋がりが分かりやすいように、まとめたり文章に直したりすることができるようにする。 <p>【工夫】</p> <p>☆教材開発と工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> 電子黒板を用いて、視覚的に見やすく分かりやすい教材を使用した。 <p>☆相互の学び合いと手立て</p> <ul style="list-style-type: none"> 考えや意見をペア、グループなどで共有し、考えや意見が深められるような話し合いの場をつくった。 	<p>C ことばの吟味</p> <ul style="list-style-type: none"> 「まず」「つぎに」等の順序を表す言葉を指導するとともに、よく書けている点を認める声掛けをする。 <p>D 補助資料の活用</p> <ul style="list-style-type: none"> 登場人物の気持ちを書いたり、想像したことを文章に書いたりするときに、ワークシートに吹き出しを作ったり、場面ごとに絵を掲示して順序を分かりやすくするなどして、気持ちを書きやすくする。
算数	<p>【課題】</p> <p>☆自分の考えたことを、友達に分かりやすく説明する力を育てたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> 見通しをもち、筋道を立てて考えることができるようにする。 具体物を用いたり、言葉、数、式、図、表などを用いたりして、説明することができるようにする。 <p>【工夫】</p> <p>☆指導目標の明確化と学習の見通し</p> <ul style="list-style-type: none"> 教師が式、図、表などを使って説明する方法を例示し、児童がどのように説明したらよいかを示した。 <p>☆ことばの吟味</p> <ul style="list-style-type: none"> 全体で説明をさせる前に、ペア同士で考えを交流させる等、スモールステップで説明のための練習の場をつくった。 	<p>E 相互の学び合いと手立て</p> <ul style="list-style-type: none"> 具体物を用いたり、言葉、数、式、図、表などを使ったりした説明を繰り返し経験させ、自分の意見の説明に適したものを考えられる時間を取り入れる。 <p>C ことばの吟味</p> <ul style="list-style-type: none"> 全員でその単元において重要な言葉や、説明する点で重要な言葉を確認し、用語を用いて説明活動を大切にする。 <p>F 評価</p> <ul style="list-style-type: none"> 友達の考えや説明のよさに気付き、よい点を自分の意見に取り入れられるように声掛けする。
生活	<p>【課題】</p> <p>☆多様な活動や体験を通して気付いたことを、言葉などの様々な方法ですすんで表現しようとする態度を養わせる。</p> <ul style="list-style-type: none"> 見付ける、比べる、たとえるなどの諸感覚を生かした豊かな体験を行うようにする。 活動や体験を通して感じたことを、言葉や絵などの多様な方法で表現し、気付きの質を高められるようにする。 <p>【工夫】</p> <p>☆教材の開発と工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> 町探検で気付いたことを、大きな地図に付箋をつけて可視化したり、ミニトマトの観察では、前の観察結果と比較して観察したりした。 	<p>C ことばの吟味</p> <ul style="list-style-type: none"> 多様な言葉の種類の中から、自身の気持ちを表すことに適した言葉を選び、絵や言葉を用いて表現しようとする意欲をもてるようにする。 <p>F 評価</p> <ul style="list-style-type: none"> 生き物の成長を友達と比べ合うことを通し、自分の育てている生き物の成長を実感させる。
体育	<p>【課題】</p> <p>☆秩序正しく行動するために必要な、基本的なものを身に付けて、各種の運動を楽しくできるようにしたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> 順序やきまりを守って運動をしたり、協力して仲よく運動をしたりする。 協力や公正などの、運動を実践する場合に必要な態度を身に付け、楽しく活動できるようにする。 <p>【工夫】</p> <p>☆相互の学び合いと手立て</p> <ul style="list-style-type: none"> 上手な動きをしている児童を手本としてみんなに見せることで、動きを真似して練習できるようにした。 <p>☆教材の開発と工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> 集合・整列をゲーム形式にして、指導を行った。 	<p>A 指導目標の明確化と学習の見通し</p> <ul style="list-style-type: none"> 指導目標を明確に示すことで、勝敗よりも協力してこうどうするなどの共働的な活動に視点を置かせるようにさせる。 <p>B 教材の開発と工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> 協力して運動したり、運動を楽しんだりすることを一番に考えられるような学習活動を設定する。 児童の実態に合わせて、活動内容やルールなどを考えて、活動していく。
道徳	<p>【課題】</p> <p>☆自分の気持ちや思いを友達にしっかりと伝え、話し合い、仲良く生活していくことのできる児童を育てたい。</p> <p>☆困っている友達がいたら、温かい言葉をかけ、助けたり励ましたりしようとする態度を育成したい。</p> <p>【工夫】</p> <p>相互の学び合いと手立て</p> <ul style="list-style-type: none"> 隣の人との話し合いや学級全体での話し合い等、話し合い活動を通 	<p>C ことばの吟味</p> <ul style="list-style-type: none"> アサーショントレーニングを用いて、自分の気持ちをうまく相手に伝える手段を考えさせる。

	して、自分の気持ちを伝えたり、相手の気持ちを考えたりすること のできる機会を設けた。	
今年度の成果と課題		
【成果】		
【課題】		